



TOKYO ROPPONGI ROTARY CLUB



Weekly Report

気軽に、チャレンジ、Rotary
東京六本木ロータリークラブ会長
令和3年2月22日発行 第658号
2020・2021年度 No.22

本日のプログラム

令和3年2月22日
卓話『ポリオの現状と課題～インドポリオワクチン投与活動を通して～』
RI第2750地区 ロータリー財団委員会 ポリオプラス委員長 柳 邦明様
場所 Zoomオンライン例会

ご略歴

- 2011年 インドで NAGOMI CONSULTING Pvt. Ltd. 設立
- 10月 「Iroha～Tokyo Style Sweets」オープン
- 2013年 東京愛宕ロータリークラブ創立に伴い、チャーターメンバーとして入会する
- 2014年 インドでポリオワクチン投与活動に参加する
- 2016年 地区ポリオプラス委員会に出向する
- 2019年 東京愛宕ロータリークラブ会長
- 2020年 地区ロータリー財団 ポリオプラス委員長

クラブからのお知らせ

令和3年2月15日

会長挨拶

感染者数も減少の傾向となっていますが、緊急事態宣言が解除されるまでは、オンライン例会にて皆様とお会いする形となります。

今日からコーラス同好会もオンラインでコーラスの練習をテスト的に開始いたしました。

コロナ禍の中、オンラインでも出来る事をやっていこうという事で、これからも様々な方法を試してみます。

今日2月15日は、オンライン例会に参加するのが難しいという方に、グランドハイアット東京に会場を設けて、オンライン例会に参加する方法を実施しています。

3月1日も開催予定ですので、会場に来てみたい方は事前予約制となります、グランドハイアット東京までお越しください。

3月8日は、3月9日(火)山の手東グループ11クラブ合同例会のため、振替休会となります。恵比寿ウエスティンホテルとWeb配信によるハイブリット例会となりますので、現地参加希望の方はお申し出ください。

今後も、緊急事態宣言解除まで、様々な方法を検討し、会員の皆様とのコミュニケーション機会を設けていこうと思います。

よろしくお願ひいたします。

(記:高柳会長)

幹事報告

本日の幹事報告は2点です。

1. 先週メールでもお知らせしました通り、6月に予定されていた台北国際大会は、バーチャル開催することが決定しました。これを受け、登録料、イベントチケット料は自動的に返金となります。また台湾でのガバナーナイトは中止となります。ロータリ公式予約業者からホテルをロータリー指定ホテルを予約した方は、特にキャンセル手続きの必要はありませんが、それ以外の方は、各自で予約された業者に確認の上、キャンセル手続きを行ってください。バーチャル国際大会のご案内等、詳細がわかり次第皆さんに改めてご連絡いたします。
2. 来週もオンライン例会となります。地区ポリオプラス委員長によるオンライン卓話がございますので、皆さま是非ご参加ください。

(記:鈴木幹事)

その他報告

濱崎麻由様ご紹介

皆さまこんにちは…

青少年交換派遣候補生のカウンセラーを仰せつかっております、斎藤です。

新会員の方もいらっしゃるので簡単に説明させて頂きます。

世界100カ国以上で実施されているロータリー青少年交換は、ロータリークラブによる支援の下、15~19歳の学生が海外に滞在し、言語や文化を学びながら、海外に友人をつくり、世界市民としての自覚を養うことのできるプログラムです。濱崎麻由さんも2018-19年度私が会長を務めておりました年度に応募され、私たちのクラブでスポンサーをさせて頂く事になりました。そして安部会長の年度で約一年間研修を受け、高柳会長年度がスタートした昨年7月から派遣国カナダ・アメリカ地区に派遣生として行く予定でした。しかしこのコロナ問題で昨年の交換留学は中止となりました。そしてもう一年研修を強いられながら学校の勉学との両立を続け、今年の7月に行かれるように準備をしています。

久しぶりにロータリーの例会にお越しくださいました。

麻由さん、よろしくお願ひいたします。

(記:青少年交換派遣候補生カウンセラー 斎藤会員)

青少年交換派遣候補生活動報告

皆様、こんにちは。

国際ロータリー第2750地区東京六本木ロータリークラブにスポンサーして頂いております、私立目黒学院高校2年の濱崎麻由です。



本日は前回の例会参加時の昨年4月からの活動と、この一年間の学校生活やその他の活動、心境の変化をご報告させて頂きます。

まず、始めに、今後の派遣についてです。第2750地区は、2月末に派遣の継続または中止を発表することです。この2月末という期限は、派遣先での学校やホストファミリー、派遣クラブなどを決めるまでの最終期限ということで、この時期になっているそうです。

次に、昨年4月からの活動報告です。

昨年の3月後半あたりから、交換派遣生として来ていた8人の派遣生が帰国し始めました。この時はまだ、これから派遣のことや交換派遣生の子達があとどのくらいの期間日本にいることができるのかなど、わからないことも沢山あり、精神的にもかなり不安定な時期で、それに加えて、多忙な日々を過ごしていたので、毎日疲れが全く取れませんでした。メキシコから派遣されたアメリアという女の子が一番最初に帰国したのですが、彼女が帰国した日から、私の心に大きな穴が開いていく様な感覚を覚えています。彼女たちと過ごした1年弱という長い様で短い時間は、私にとって本当にかけがえのないもので、もう会えないという現実に涙の毎日でした。1年間、彼女たちと研修を行い、会話をする中で、私の知らない価値観に触れることができました。また、自分の無知な部分を知ることができたり、新たな物事の視点を得ることで、私自身の成長にも大きな励みになりました。また、この写真は、まだ日本にいた派遣生の子たちと最後に遊んだ時のものです。彼女たちは今でも頻繁に連絡を取り合っています。

新型コロナウイルスの影響で研修は何ヶ月も中止となり、なかなか派遣候補生の仲間と会う機会も無かったのですが、昨年8月19日に、ローテックスの方々が開いてくださった集まり会で、久しぶりに会うことができました。その会は、「ローテックスに質問したいことがあったら何でも聞いてほしい」といった内容で開かれたものの、質問をするというよりかは、派遣候補生に対して、1年延期したことをもっとプラスに考えて良いと励ましてくださいました。また、今までに会ったこともなかったローテックスの方からの現地での経験談を聞くことができて、とても励みになりました。また、ローテックスの方々の優しさを改めて実感し、私もこんな大人になりたいと思いました。

昨年10月17、18日には、オータムキャンプ研修があり、久しぶりにロータリアン、ローテックスの方々、派遣生の仲間に会うことができてとても嬉しかったです。オータムキャンプでは、毎年3月のスプリングキャンプで実施する平和会議や、実際に現地に行っていた時の会話の状況をシミュレーションした練習などを行いました。例年の平和会議では、広島の原爆ドームを見てから戦争や平和について何を思ったかを、国境を超えた平和の捉え方を各国の派遣生と議論するものだったのですが、今回は、「コロナ禍の平和の在り方について」という議題で話し合いました。事前に各自で自分の派遣国のコロナ禍で助長された雇用や貧困、教育などの問題点を調べました。当日は、それらをまとめて付箋に書き出し、そこから「今自分たちにできることは何か」というテーマで話し合ってみると、SNSでの発信をすることや、その発信の上でも情報が常に正しいかどうかを見極めることができということなど、身近にできることが多くあることも発見の一つでした。

また、会話のシミュレーション練習では、派遣される国の言葉で会話をしているローテックスの人たちと一緒に話し、何について話をしていたか、や上手く会話に入ることが出来たか、といった練習をするものでした。アメリカに行く人、メキシコに行く人、フランスに行く人、と、もちろん話す言語が違うのですが、過去に派遣生としてチリから来た4ヵ国語話せるローテックスの人の方や、日本人のローテックスの方々がその場を作ってくださいました。思っていたよりも会話に入るタイミングや話の内容を掴むことが難しかったりと、意外な発見が多かったです。

昨年12月23日には、第2580地区の派遣候補生たちと合同でクリスマスパーティーをしました。本当は、去年の4月に合同パーティーをする予定だったのですが、12月に実現することが出来ました。2580地区派遣生のみんなはとても気さくな人ばかりで、すぐに打ち解けることができました。派遣のことについて思い思いのことを話したりもしました。

学校は、時短授業や分散登校など、1年間で様々な変更がありながらも、現在は通常通りに登校して授業を受けています。11月に修学旅行がありましたが、本当にギリギリで沖縄に3泊4日で行くことが出来ました。出発日の当日に私の学校からの感染者が確認され、同じ週にもう1人の感染者の確認があったため、私たちが沖縄にいる間、学校は2週間の休校期間に入っていました。今年は体育祭や文化祭など多くの行事が潰れて、思い出が全く作れていなかったため、修

学旅行だけでも行きたいという思いが強くあり、行くことが出来てよかったです。現地では美ら海水族館に行ったり、琉球藍染めTシャツを作ったりと、様々な場所で沖縄の良さを感じることが出来ました。また、第二次世界大戦時の沖縄の鍾乳洞ガマに実際にに入る体験をしました。実際に懐中電灯を消して見る鍾乳洞の中は本当に真っ暗で、目が慣れることはませんでした。こんな環境下で怪我をしたまま何ヶ月も過ごすことを想像すると、戦争の悲惨さや醜さを痛いほど感じました。

コロナウイルスの影響で、派遣実施も危うい状況ではありますが、こんな状況下でも、青少年交換委員会の方々が、私たち派遣生のベストになる様にと、日々派遣先と連絡を取り合ってくださっていることに、感謝してもしきれません。最後にはなりましたが、これらの研修を体験できることも、学びをアウトプットできることも、六本木ロータリークラブの方々やロータリアン、ローテックスの方々のおかげですし、将来にも大いに生かしていく経験をさせていただけたことに感謝しております。また、先ほど言った通り、2月末でこのプログラムが中止になってしまう可能性があります。中止になってしまって、六本木ロータリークラブの方々との関係が途切れてしまうのは、私にとってとても辛く、寂しいので、可能であれば、これからもご指導ご鞭撻していただけると、嬉しく思います。

ご清聴いただきありがとうございました。



※画像をクリックするとPDFが開きます。

(記:濱崎麻由様)

コーラス同好会からのお知らせ

コーラス同好会は、例会がオンライン例会となる日に限り、11:40～12:05にZoom練習会をいたします。

例会とは異なるZoomのID、パスコード、URLになります。

ご参加ご希望の方は剣物までご連絡ください。

変更がある場合には、その都度ご連絡申し上げます。

皆様のご参加をお待ちしております。

よろしくお願ひいたします。

(発表担当:剣物会員)

2020-21年度 第8回理事会議事録

令和3年2月1日

日時: 2021年2月1日(月) 例会終了後 (13:20～13:40)

場所: Zoom

出席者: <理事>高柳、柏原、三田、谷口、片岡、鈴木、松島、安井（悦）
<理事会構成メンバー>安部、浅田、今村、剣物、高倉（記）

(敬称略)

【審議事項】

1. 2021-22年度地区委員承認依頼について

鈴木幹事より、2021-22年度青少年奉仕委員会・インターンシップ委員会委員に三田大介さんの就任依頼が地区から届いている旨の報告があった。

以上の説明を経て、本審議事項は満場一致で承認された。

【報告事項】

1. 2020-21年度第二四半期決算報告について

中川会計から、2020-21年度第二四半期決算についての報告があった。

1) 収入の部について

年会費については問題なく徴収している。

コロナの影響により例会が少なく、ビジター登録料が減少している。

2) 支出の部について

コロナの影響により例会が少なくなったため、例会費の消化率が36%である。

3) その他

以上から、次期繰越収支差額が計画より増加している。

一般会計の貸借対照表上に立替金として20,000円が計上されているが、これは2019-20年度に発生したもので、地区に対して二重払いをしてしまい、返還されていない未回収の分である。会長・幹事と協議し、今年度末までに回収できなければ損失処理をする予定である。

その他は特に問題ない。

2. 新入会員候補の件について

鈴木幹事から、新入会員の池田泰義（いけだやすよし）さんについて、1月19日に事務局よりクラブ会員に対して入会に関する告示がなされ、10日以内に会員から書面による異議はなく、池田さんからは1月29日付で入会金及び年会費の納入があったため、正式入会となったとの報告がなされた。

池田さんのメンターは、三田さんにお引き受け頂いた。

また、池田さんの職業分類はE-5 プラスチック製日用品、所属委員会は親睦活動委員会となったとの報告がなされた。

3. 今後のスケジュールについて

鈴木幹事から、2月8日はオンライン例会にすることを決定した（緊急事態宣言が解除されても、会場手配等が間に合わないため）との報告がなされた。

また、2月15日以降は、緊急事態宣言が解除されていれば例会場にて実施、解除されていなければオンライン例会を継続する予定であるとの報告がなされた。

4. 社会奉仕委員会からの報告について

安部社会奉仕委員長より、社会奉仕委員会の寄付先についての報告がなされた。京都大学iPS細胞研究所・CiRA（サイラ）iPS研究財団へ10万円、NPO法人あい・ぼーとステーションへ10万円をそれぞれ寄附することにした旨の報告がなされた。

以上

(記:鈴木幹事)

卓話『攻めより守りの増強へ』

令和3年2月8日

RI第2750地区 会員委員会 委員長 石川 和子様／
RI第2750地区 会員委員会・会員増強・維持委員会
委員長 鈴木 明彦様



2020 - 21年度 会員委員会活動方針

会員増強・維持委員会
ロータリー情報委員会
クラブ親睦委員会



※画像をクリックするとPDFが開きます。

ニコニコBOX情報

今村 道子さん

池田様本日の卓話、楽しみにしております。ニコニコ、参加いたします。よろしくお願いします。

岩成 尚さん

本日もよろしくお願ひいたします。ニコニコ参加いたします。

角山 一俊さん

角山、ニコニコ参加します。

剣物 美紀子さん

今日から合唱のzoom練習会を始めました。久々に皆さんとご一緒でき楽しかったです。来週もやりますので是非ご参加ください。

小篠 ゆまさん

池田様 本日の卓話とても楽しみに致しております。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

中島 信二さん

ニコニコお願ひいたします。

齋藤 明子さん

本日もよろしくお願ひします！！

杉本 潤さん

妻は2月生まれです。

高柳 公康さん

ニコニコ参加します。

池田 泰義さん

皆様、新入生の池田 泰義です、今後ともよろしくお願いします。

2月15日 合計 21,000円 累計 631,000円

2月15日の例会出席率(暫定)

- 会員の例会出席数(出席率) 30名(61%)
- ゲスト・ビジターの参加者数 0名

※メーリングリストを含めていない暫定の人数です。

次回のプログラム

令和3年3月1日

卓話『日本人の起源をDNAで追究する』

国立科学博物館 副館長 篠田 謙一様

場所:Zoomオンライン例会